

Yahoo!ファイナンス、日本語での米国株情報の提供を開始 ニューヨーク証券取引所・ナスダック証券取引所全銘柄の日本語表示は、“日本初”

～ 米国株を学べるコンテンツも提供。日本人による株式投資の
さらなる活性化へ ～

<http://feature.finance.yahoo.co.jp/promotion/dollerstocks/pc/pr>

ヤフー株式会社が運営する日本最大級の金融情報総合サイト「Yahoo!ファイナンス」は、8月2日より、日本語での米国株情報の提供を開始しましたので、お知らせします。ニューヨーク証券取引所（以下、NYSE）とナスダック証券取引所（以下、NASDAQ）における全企業の銘柄情報（約5,000銘柄）を日本語で取り扱うのは、“日本初”となります。



昨今、日本の株式市場の活況を背景に、日本人の投資意欲が高まっています。米国の株式市場も同様に株価の上昇基調が続いているなか、米国株取引を提供しているネット証券会社における売買手数料も下がってきており、米国株に注目が集まっています。一方で、証券会社などが提供する米国株の情報は英語によるものが多く、言語問題が米国株取引拡大への壁になっていました。

そこで「Yahoo!ファイナンス」が提供を開始した米国株情報では、NYSE、NASDAQの全企業となる約5,000銘柄を日本語で表示、これにより米国株に対する同様のサービスは他にないことから、非常に高い利便性を提供しています。

また、今回のサービス提供開始に伴い、これまで米国株取引をされたことがない方にも安心して米国株取引を始めていただけるよう、米国株取引のリーディングカンパニーであるマネックス証券の協力を得て、「マネックス証券はじめての米国株」という特集ページを展開しています。

特集ページ：<https://info.monex.co.jp/yahoo-usstock-beginner/>

「Yahoo!ファイナンス」では、今後も金融情報サービスの提供においてユーザーの利便性をさらに高め、金融市場の活性化に貢献してまいります。

<「Yahoo!ファイナンス」が提供する米国株情報について>

提供開始日：2015年8月2日

取扱銘柄数：約5,000銘柄（NYSE、NASDAQ、OTC（一部日本株ADRのみ））

情報利用料：無料

更新頻度：15分遅れで更新

情報提供元：米国株の株価データや企業情報等は、SIX ファイナンシャル インフォメーション ジャパン株式会社およびマージェント・ジャパン株式会社から情報提供を受けています。